



三菱パイプ用ファン(電気式シャッター付) とヒピダ[®]

(トイレ・洗面所用)

センサー	形名	グリル色調	電源仕様	機能
人感センサー	V-08PEA7	ホワイト	電源プラグ	停止タイプ
	V-08PEAD7	ホワイト	速結端子	24時間換気タイプ
	V-08PEALD7	ホワイト	速結端子	停止タイプ
	V-12PEAD7	ホワイト	速結端子	停止タイプ

形名によって取扱いが異なりますので、あらかじめご使用の形名をご確認ください。
形名表示位置は「3.各部のなまえ」を参照ください。

取扱説明書

お客様用

お客様自身では据付けしないでください。(安全や機能の確保ができません)

- 正しく安全にお使いいただくためにこの説明書を必ずお読みください。なお、ご使用前に「1.安全のために必ず守ること」を確認して、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後はお使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。
- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

1.安全のために必ず守ること

- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
	●ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切をしない 爆発・引火の原因。
	●製品に直接水やお湯、かび取剤などをかけない ショート・感電の原因。
	●改造や工具を必要とする分解はしない 火災・感電・けがの原因。 分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客さまご相談窓口にご相談ください。
	●濡れた手で電源プラグを抜き差ししない 感電・けがの原因。
	●交流100Vを使用する 火災・感電の原因。 ●異常・故障時には、直ちに使用を中止する 発煙・発火・感電・けがの原因。 (異常・故障例) 本説明書末尾の「愛情点検」をご参照ください。 ●お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る 感電・けがの原因。

注意	誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの
	●本体に異常な振動が発生した場合は使用しない 本体・部品の落下によるけがの原因。 ●高温(40℃以上)になる場所や直接炎があたったり、油煙の多い場所や有機溶剤がかかる場所では使用しない 火災の原因。
	●運転中は羽根の中に指や物を入れない けがの原因。
	●電気工事は必ず電気工事に依頼する 感電の原因。 ●お手入れの際は手袋を着用する 着用しないとけがの原因。 ●お手入れの後の部品の据付けは確実に 落下によるけがの原因。 ●長期間ご使用にならないときは、分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。

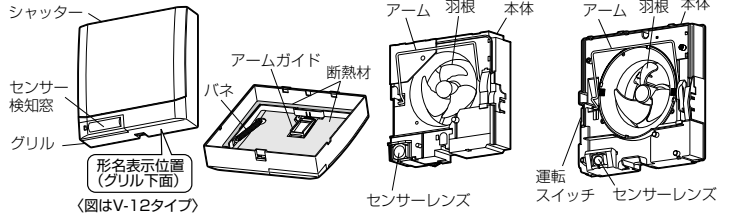
2.ご使用にあたってのお願い

- 運転停止の際、下記環境下では結露水が滴下することがありますので、乾いた布でふき取ってください。
室外の温度が-5℃を下回り、かつ室内温度が15~25℃・室内湿度45%RH以上
- 運転停止の際、外風が強いときにはシャッターがばたつくことがあります異常ではありません。

2.ご使用にあたってのお願い つづき

- シャッターを無理に押し下り、引っ張らないでください。
また、シャッターに物をかけたり、製品のまわりに物を置いたりしないでください。(シャッター動作不良の原因)
- 運転中は、吸込口(シャッターとグリルの間)に手を入れないでください。
- 周囲温度によりシャッター閉鎖音の大きさが変わることがありますが異常ではありません。
- 換気扇設置場所で中性以外の洗剤や消毒剤などを頻繁に使用すると寿命が短くなる場合があります。
- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください(中性洗剤をご使用ください)。
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンジャーなどの研磨剤入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など(異常音の発生、変質、変色や故障の原因)

3.各部のなまえ



4.使用方法

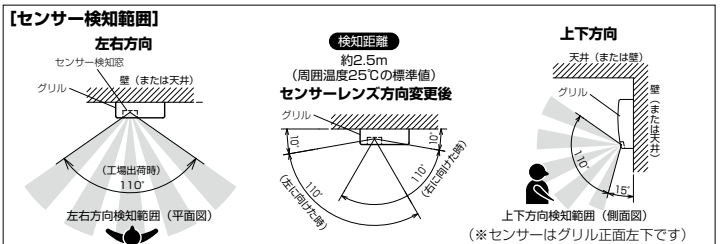
停止タイプ

運転開始と停止(自動運転と連続運転の切替え)は、本体のスイッチで行います。
●壁スイッチがある場合、壁スイッチは「入」、本体の運転スイッチは「自動」または「連続」でご使用ください。ただし、本体の運転スイッチを「自動」に設定した場合、壁スイッチで「切」⇒「入」の度に約1分間、強制運転します。

24時間換気タイプ

運転開始と停止は、壁スイッチで行います。
●自動運転と連続運転の切替えは、本体の運転スイッチで行ってください。
●24時間換気用としてご使用されるときは、特別な場合(運転異常・点検・お手入れ)を除き本体の運転スイッチは「自動」でご使用ください。
●センサーの特性上、検知範囲(下図)を横切る動きは検知しやすく、センサーに真っすぐ近づく動きは検知しにくい場合があります。センサーレンズの向きは左右に変更することができますので、検知しにくい場合は検知しやすい向きに変更してください。

センサー検知範囲



センサー検知範囲を左右に変更する場合

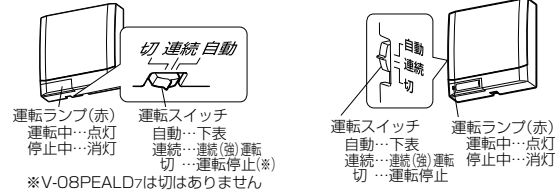
- 本体からグリルをはずす。
●グリルのはずしかたは裏面の5.お手入れを参照ください。
- 手でセンサーケース(黒)の左右を押して方向を変える。

●お願い ●センサーレンズに無理な力をかけないでください。
センサーケースを押して向きを変えてください。

運転モード

(V-08タイプ)

(V-12タイプ)



		人の動き	換気扇の動き	点灯	消灯
V-08タイプ	24時間換気タイプ	換気エリア内に人がいない	弱運転	点灯	点灯
	停止タイプ	入室	強運転	点灯(人検知時は2回点滅)	点灯
V-12タイプ	24時間換気タイプ	退室	残置運転→弱運転(約11分)	点灯	点灯
	停止タイプ	入室	残置運転→停止(約11分)	点灯(人検知時は2回点滅)	点灯→消灯

*運転時はシャッター開、停止時はシャッター閉

自動モードについて

- 電源投入直後約1分間は、強制運転します。強制運転中に人を検知できなかった場合は、運転を停止(または弱運転)します。(V-08タイプ)
- 運転ランプ(赤)は運転中(弱運転時含む)点灯し、停止状態で消灯します。V-08タイプは人を検知するたびに2回点滅します。
- 換気扇が据付けられている部屋に人が居ても、センサー検知範囲内に人が居ない場合、もしくは検知できない場合は運転(または強運転)しません。
- 入室でも長時間(約11分間)人の動きがない場合、運転を停止(または弱運転)することがあります。
- 自動運転時の待機状態について(停止タイプの目)センサーが検知範囲内の人の有無を検知し続けるために運転が停止した状態でもV-08タイプは約0.3W、V-12タイプは約1Wの電力を消費します。

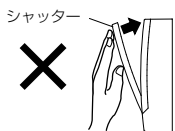
故障ではありません

〈センサーは検知範囲内の温度変化を検知して動作します〉
自動運転時、以下のような場合は検知しにくくなったり、一時的に誤動作することがありますが、故障ではありません。

検知しない・検知感が鈍い			
●室温が人体温度に近いとき(夏季など)	●人が静止しているとき	●センサーに真っ直ぐ近づくとき	
勝手に動作する			
●強力な電波や電氣的雑音を受けたとき	●人以外の熱源を検知したとき(冷・暖房器具の入/切時や、温風・冷風を受けた時)	●太陽光やヘッドライトの光を受けたとき	●外気が侵入したとき
●ゆれるものや動くものが近くにあるとき			

お願い

- 運転中にシャッターを無理に押さないでください。
- グリルの据付けや清掃は、必ず電源を切ってから行ってください。(シャッター機構破損の原因になります)



5.お手入れ

- グリル(センサー検知窓)、シャッター、アーム、アームガイド、羽根、センサーレンズにほこりなどが付着すると風量低下や異常音発生、検知不良、シャッター開閉動作不良の原因になりますので、約2か月に1度を目安に清掃してください。
- 長い間ご使用の換気扇は、使用上支障がなくても安全のための点検(「愛情点検」をご参照ください)をお願いします。

警告

- お手入れの際は必ず電源を切る感電・けが・シャッター機構破損の原因。

注意

- お手入れの際は手袋を着用する着用しないとけがの原因。

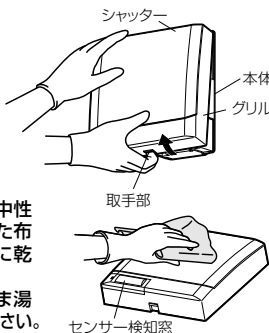
お願い

- 本体側面やシャッター裏面の断熱材をはがさないでください。結露や外気侵入の原因。
- ドライヤーなどで強制乾燥をしないでください。変形・変質の原因。
- 洗剤などをご使用の場合は中性洗剤をご使用ください。
- アーム・アームガイドなどを無理に引っ張ったり分解しないでください。
- センサーレンズは乾いた布で汚れを落としてください。
- お手入れの際、羽根に衝撃を与えたり、モーターの軸に無理な力をかけないでください。異常音発生の原因。

1. 清掃用品のはずしかた

グリルの取手部を手前に引きながら斜めに持ち上げてはずす。

- 本体からグリルをはずす際、シャッター正面を支えながらはずしてください。(落下によるけがの防止)

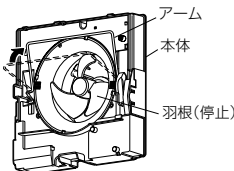


2. 清掃のしかた

1. グリル(センサー検知窓)や羽根、本体は、中性洗剤を溶かしたぬるま湯(40℃以下)に浸した布で汚れをふき取った後、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。
2. 本体のアームやグリルのアームガイドもぬるま湯(40℃以下)に浸した布をたくしほってふいてください。汚れていると、シャッターがスムーズに動かないことがあります。

お願い

- シャッターとグリルを分解しないでください。
- パネをはずしたり、変形させないでください。シャッター動作不良の原因。



3. お手入れ後の清掃用品の据付け

据付けは取りはずすと逆の順序で行う。

- ①アームを右図のように押し上げる。
- ②グリルの方向を間違えないよう本体に据付ける。

お願い

- グリルの据付けは、必ず電源を切った状態で行ってください。シャッター機構が破損するおそれがあります。

6.修理を依頼される前に

- 次のような症状があれば点検してください。点検・処置をしても直らない場合、または下記以外の現象が生じた場合は、事故防止のため分電盤のブレーカーを切り、お買上げの販売店または、工事店にお申しつけください。

こんなとき	原因	点検・処置
壁スイッチを入れても羽根が回転しない	電源プラグがコンセントに差し込まれていませんか	差し込みます
	分電盤のブレーカーが切れていませんか	「入」にします
	本体の運転スイッチが「切」になっていませんか	本体運転スイッチを「自動」または「連続」にします
運転停止しない	運転ランプが点滅(0.5秒間隔)し続ける場合は、センサー接続不良です(08タイプ)	販売店または工事店へ連絡します
	本体の運転スイッチが「連続」になっていませんか	「自動」にします
シャッターが開かない、シャッターが閉じない	24時間換気タイプ(V-08PEALD7)は、運転が停止しません	正常です
	アーム・アームガイドにほこり・異物が付着していませんか	清掃します
	電子式スイッチ(半導体制御による速調スイッチ・タイマー等)と組み合わせで使用していませんか	販売店または工事店へ連絡します
シャッターがばたつく	グリルが確実に据付けられていますか	据付け直します
	外風の影響にて発生する可能性があります	無風状態で確認します
運転中に異常音や振動がする	本体・グリルが確実に据付けられていますか	据付け直します
	羽根・アーム・アームガイドにほこり・異物が付着していませんか	清掃します
人を検知しない	故障ではありません。をご覧ください	
	室温が30℃以上になっていませんか	30℃以下で確認します
	センサーの向きは適切ですか	センサーの向きを調整します 4.使用方法を参照ください
勝手に動作する	センサー検知窓やセンサーレンズにほこり、異物が付着していませんか	清掃します
	故障ではありません。をご覧ください	
焦げ臭いにおいがする	故障です 運転を停止してください	販売店または工事店へ連絡します

●モーターの軸受は時間が経つにつれ、回転がなじんで音が変化することがありますが異常ではありません。

7.アフターサービス

■ご不明な点や修理に関するご相談は、お買上げの販売店がお近くの「三菱電機ご相談窓口・修理窓口」(別紙)にご相談ください。

※別紙チラシが不明な方は下記窓口へお問合せください。

■ご相談窓口

- 平日 9:00~12:00 13:00~17:00(土・日・祝・弊社休日以外)
- 三菱電機換気送風機技術相談センター 電話:0120-726-471(無料)
- 上記以外の時間帯
- 三菱電機 お客様相談センター 電話:0120-139-365(無料)
- ※電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このパイプ用ファンの補修用性能部品を製造打切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

8.仕様

(電圧100V)

形名	設定	消費電力(W)		風量(m³/h)		騒音(dB)		質量(kg)
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
V-08PEA7		3.4	3.6	75	80	23.5	26.5	0.91
V-08PEAD7		3.4	3.6	75	80	23.5	26.5	
V-08PEALD7	強	3.4	3.6	75	80	23.5	26.5	0.89
	24時間換気(弱)	2.5	2.5	44	46	16	16.5	
V-12PEAD7		6.1	6.6	140	155	31.5	34.5	1.28

※特性はJIS C 9603Iに基づく開放時の値です。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

<p>(本体への表示内容)</p> <p>※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容を本体に表示しています。</p> <p>(設計上の標準使用期間とは)</p> <p>※運転時間や過熱度など、標準的な使用条件(右表による)に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。</p> <p>※本製品の設計上の標準使用期間は、製造年を始期とし、JIS C 9921-2に基づいて算出したもので、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。</p> <p>●本製品は取扱説明書記載の設置場所の想定時間を用いて設計上の標準使用期間を算出しています。</p> <p>●「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。</p>	<p>【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります</p> <p>【設計上の標準使用期間】15年</p> <p>設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。</p> <p>■標準使用条件 JIS C 9921-2</p> <table border="1"> <tr> <td>環境条件</td> <td>電圧</td> <td>単相100V</td> <td>定格電圧による</td> </tr> <tr> <td></td> <td>周波数</td> <td>50Hzおよび60Hz</td> <td>定格周波数による</td> </tr> <tr> <td></td> <td>湿度</td> <td>20℃</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>温度</td> <td>65%</td> <td>JIS C 9603から引用</td> </tr> <tr> <td></td> <td>設置条件</td> <td>標準設置</td> <td>据付説明書による</td> </tr> <tr> <td>負荷条件</td> <td>定格負荷</td> <td colspan="2">「B仕様」による</td> </tr> <tr> <td>想定時間</td> <td>1年間の使用時間</td> <td>換気時間*</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2410時間/年</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>1938時間/年</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>トイレ 2614時間/年</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>1571時間/年</td> <td></td> </tr> </table> <p>注*) 24時間換気のものとは、8760時間/年とする。</p>	環境条件	電圧	単相100V	定格電圧による		周波数	50Hzおよび60Hz	定格周波数による		湿度	20℃			温度	65%	JIS C 9603から引用		設置条件	標準設置	据付説明書による	負荷条件	定格負荷	「B仕様」による		想定時間	1年間の使用時間	換気時間*				2410時間/年				1938時間/年				トイレ 2614時間/年				1571時間/年	
環境条件	電圧	単相100V	定格電圧による																																										
	周波数	50Hzおよび60Hz	定格周波数による																																										
	湿度	20℃																																											
	温度	65%	JIS C 9603から引用																																										
	設置条件	標準設置	据付説明書による																																										
負荷条件	定格負荷	「B仕様」による																																											
想定時間	1年間の使用時間	換気時間*																																											
		2410時間/年																																											
		1938時間/年																																											
		トイレ 2614時間/年																																											
		1571時間/年																																											

愛情点検



☆長年ご使用の換気扇の点検を!

- ご使用の際このようなことはありませんか。
- スイッチを入れても羽根が回転しない。
 - 運転中に異常音や振動がする。
 - 回転が遅いまたは不規則。(モーターはメンテナンスが必要な部品です)
 - ご臭いにおいがする。
 - 本体据付部に腐食、破損などがある。



使用停止

故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。点検、修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客様メモ	お買上げ年月日	年 月 日	この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。
サービス依頼されるお客様	お買上げ店名(住所)(電話番号)	()	(材質名は主材料に「SO」規定の略号を使用。)

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号